

- 1 趣旨 絵と言葉（詩文）をひとつの画面に収めた「詩画」を、現代芸術の新たな表現形式として広く一般に普及させることを目的に、「詩画公募展」を実施します。星野富弘は、自身の体験から独自の詩画世界を生み出した詩画作家です。一人ひとりの体験や感性から生まれるオリジナルな詩画の優秀作品を顕彰します。
- 2 応募部門 一般の部（小学生未満及び高校生以上）・小学生の部・中学生の部
- 3 応募期間 **平成29年12月1日（金）～平成30年1月31日（水） 必着**
- 4 応募規定 (1) 絵と言葉をひとつの画面に組み合わせた作品であること。
(2) 絵・言葉、ともに出品者本人の作によるもので未発表のものであり、かつ1年以内に制作したものであること。
(3) 言葉は、日本語とする。
(4) テーマは自由。
(5) 用紙のサイズは、郵便はがきサイズ（100mm×148mm）以上、八つ切り画用紙サイズ（270mm×380mm）以内とする。紙質は問わない。
(6) 画材（水彩、アクリル、クレヨン、墨など）は自由。ただし、油彩は不可。
- 5 応募方法 (1) 必要事項を記入した出品票を作品裏面に貼付し送付もしくは持参。
(2) 作品受付証が必要な場合は、宛先等を記入した官製はがきを同封すること。
- 6 審査員 坂田 燦（星野富弘美術館専門委員会委員） 竹浦裕道（芦北町教育長）
犬童昭久（ルーテル学院大学人文学部准教授） 岩田繁義（星野富弘美術館館長）
- 7 発表 平成30年2月上旬（入賞者及び入選者に、審査結果通知書により通知します。）
- 8 表彰式 平成30年3月中旬（入賞者に、審査結果通知書により通知します。）
会場：芦北町もやい直しセンター（星野富弘美術館向い）
- 9 賞 最優秀賞（3部門各1点） 賞状 副賞（年間フリーパス、記念品）
優秀賞（3部門各2点） 賞状 副賞（年間フリーパス、記念品）
審査員賞（3部門各3点） 賞状 副賞（年間フリーパス、記念品）
星野富弘美術館賞（計15点）※町内在住者対象 賞状 副賞（年間フリーパス、記念品）
入選（3部門各10点） 副賞（招待券、記念品）
- 10 作品の取扱い (1) 入賞・入選作品は、星野富弘美術館展示室に展示します。なお、最優秀賞、優秀賞及び審査員賞の作品は、水彩画用額に額装し、展示します。
展示期間：平成30年3月13日（火）から平成30年5月13日（日）まで
(2) 入賞・入選作品は、芦北町広報誌、美術館ホームページ、その他芦北町教育委員会の資料として活用します。
(3) 入賞・入選作品以外の作品は、地域まちづくり事業（屋外展示等）で活用します。
- 11 作品の返却 (1) 作品の返却について、出品票の返却希望欄の該当箇所を○で囲んでください。
(2) 作品の返送に係る経費はすべて応募者の負担となります。
(3) 作品の返却は、すべて小包にて着払いで返送します。
- 12 応募上の注意 (1) 作品の取り扱いについては、細心の注意を払いますが、不慮の損傷、または作品の送付中に被った紛失・破損等について主催者はいかなる責任も負いません。
(2) 出品票に記載された個人情報、①作品の受付及び管理、②審査結果等の連絡、③作品を展示又は使用する際の作品紹介、に使用します。
(3) 作品の応募に係る経費はすべて応募者の負担となります。
- 13 応募先・問合せ先 〒869-5563 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439番地2
芦北町立星野富弘美術館
Tel/Fax：0966-86-1600

＜キリトリ線＞

出品票			
芦北町教育委員会教育長 様		平成 年 月 日	
私は、第11回星野富弘美術館詩画公募展に応募するにあたり、要項に記載されている内容について承諾します。			
題名		部門	一般の部・小学生の部・中学生の部
ふりがな		※学校名	
氏名	性別 男・女		
住所	〒	※学年	年 年 満 歳
電話番号		応募のきっかけ	チラシ・ホームページ・その他（ ）
返却希望	希望しない・着払いで返送・直接とりにくる	返却先住所	〒